

27 水素社会の実現に向けた支援について

本市では、平成29年3月に策定した「第2次富山市環境未来都市計画」において、「水素エネルギーの利用促進による持続可能な社会システムの構築」プロジェクトを位置付け、水素社会の実現に向けて、家庭用燃料電池等の活用を推進しております。

また、平成28年2月には、民間企業を中心に産官学金が一体となり、水素インフラの整備を目指す一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会が設立され、「富山水素エネルギー利活用ビジョン・ロードマップ」を策定するなど、官民を挙げて富山における水素社会の実現に向けて取り組んでいるところであります。

こうした中、本市においては、本年1月に市環境センター内に開所された県内初となる再生可能エネルギー由来の水素ステーションや、本年3月に開所された北陸初となる商用水素ステーションへの支援を行ってまいりました。また、燃料電池自動車（FCV）の普及促進のための市独自の補助制度を創設したところであります。

つきましては、本市における**水素社会の実現に向けた支援制度の拡充**について格段の配慮をお願いします。

主な事項

- ・水素ステーションの運営費に対する支援拡充
- ・燃料電池自動車の普及に向けた支援拡充